



昨年の「音楽の街―狛江」フォーラム06

「水と緑」と「音楽の街」を目指し、誰もが楽しめる音楽による街づくりを進めています。一人でも多くの皆さんが「音楽の街―狛江」を応援してくださいを願っています。

〔問い合わせ〕音楽の街―狛江構想推進委員会（市民協働課）

夢コンサートでは、「聴こう狛江の宝モノ！応援しよう音楽の街！」をテーマに、狛江ゆかりの音楽家を中心に、世界的に活発な活動をしている方々から実力あるフレッシュな方々までが集結します。

〔出演〕渡辺文子さん・新納洋介さん・牧野真弓さん（ピアノ）、三木希生子さん（ヴァイオリン）、木津陽介さん（クラリネット）、三塚幸彦さん（尺八）、小野美穂子さん（箏）、山本普乃さん（三絃）、松竹けんしろうさん（八重山民謡）、榊原徹さん（指揮者）ほか

〔ゲスト〕堀江悟さん（ヴァイオリン）、三木稔さん（作曲家）

〔曲目〕▽2台のピアノの為に「スカルムーシユ」▽2台のヴァイオリンの為に「5つの組曲」▽クラリネット協奏曲第2楽章▽ミュージカル「キャッツ」より「メモリー」▽巡礼Ⅱ〜ピアノのために「▽尺八・箏・三絃のための「夕影の詩」、ほか

〔募集期間〕11月15日（水）〜平成20年1月31日（木）

〔応募資格〕どなたでも応募できます。

※応募者1人につき1点まで。作品は返却しません。

〔募集内容〕「音楽の街―狛江」を広く普及させるための図柄等デザインは自由です。

〔選定数・賞金〕1点・5万円

〔応募方法〕専用の応募用紙に作品を作成し、郵送または持参で市民協働課へ。

※応募用紙は、市民協働課で配布しています。また、市ホームページからもダウンロードできます。

〔申し込み・問い合わせ〕音楽の街―狛江推進事業実行委員会（市民協働課）

「水と緑」と「音楽の街」を目指し、誰もが楽しめる音楽による街づくりを進めています。一人でも多くの皆さんが「音楽の街―狛江」を応援してくださいを願っています。

〔問い合わせ〕音楽の街―狛江構想推進委員会（市民協働課）

音楽の街―狛江

狛江の音楽家による 夢コンサート

日時 12月5日(水)
午後7時から(6時30分開場)

会場 エコルマホール
(入場無料)

第四中学校合唱部

全日本合唱コンクール 銅賞



ご声援ありがとうございます
ございました

第四中学校合唱部（顧問・横田純子先生、部員57人）は、9月16日（日）の「東京都合唱コンクール」において3年連続で全国大会への切符を手に入れた。10月28日（日）に若手県民会館で全国大会が開催される。

大ホールでの「全日本合唱コンクール全国大会」に挑みました。

演奏は、「五木の子守唄」と「寒月」でした。当日は皆さんの応援もあり、「銅賞」を受賞することができました。

〔問い合わせ〕指導室

合唱部部长

伊藤有美さん

四中合唱部は、「目標は金賞、目的はつながる」という信念を胸に、日々努力を続けてきました。納得のいくまで音楽を追及し、時には仲間とぶつかり合いながら絆を深めてきました。数々の舞台に立っていたただけに、もう一つの信念が生まれました。「私たちが歌うことによって、私たちが自身がつながり、観客の皆さんとつながること。そして仲間と出会えたこと、合唱と出会えたこと、皆さんに支えられていることすべてに感謝をする」です。この2つの信念を胸に、全力を出し切りました。今は、達成感と幸福感で胸がいっぱいです。本当にありがとうございました。

合唱部顧問

横田純子先生

このたびは、四中合唱部のNHK全国学校音楽コンクール関東甲信越大会（大宮・銀賞受賞）および全日本合唱コンクール（盛岡・銅賞受賞）

出場に際し、多くの方々からご支援いただきありがとうございました。4月に新たなメンバーでスタートした合唱部の練習への集中力、部の結束力はピカイチと自負しています。「心でつながって、いられる人間関係」を知った生徒らに喜びが溢れています。合唱は神秘です。宇宙そのものです。こうした感動体験を通じて、人生を心豊かに生きていくような子どもたちを数多く育てたいと思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。

狛江市公式ホームページへの アンケート結果（要約）

狛江市公式ホームページへのアンケート結果（要約）
をお知らせします。

詳しい内容は、市ホームページでもご覧になれます。

【問い合わせ】情報課

【期間】8月1日(水)～31日(金)
【回答件数】19件(男性10人・女性9人)

【年齢】▽20歳代3人▽30歳代5人▽40歳代6人▽50歳代1人▽60歳代1人▽70歳代2人▽80歳以上1人

■本日はどのような目的でご覧になりましたか（複数回答可）

- ▽申請など届け出や手続きについて調べるため↓5
- ▽生活情報について調べるため↓1
- ▽広報や刊行物などの行政資料を調べるため↓7
- ▽教育について調べるため↓3
- ▽公共施設の場所や利用方法

公道に準じた私道は 申請により非課税に

市では、私道（私有地）のうちその利用形態が公共の用に使用されていると認められるものについては、公道に準じた道路として固定資産税・都市計画税を非課税としています。

■市ホームページに今後追加して欲しい機能や情報がありますか

- ▽地方財政は今後も大きな問題になると推定する。詳細な報告が市民の利益になり、問題解決の理解をもらうのに役立つと思うので地方財政関係法律において許される詳細を記載して欲しい。
- ▽市民の参加できるボランティア情報・学習情報・イベント情報などを網羅して整理分類して掲載する。
- ▽隅々まで詳しく見たことがないが、犯罪情報など掲載されていたらうれしい。
- ▽避難場所。狛江は多摩川に沿って位置されているため地震災害のときと水害などの避難場所が同じではないはずなので、地域ごとの避難場所や避難場所が満杯の場合の対処法など、市の方針などの詳しい情報が欲しい（昨今地震や自然災害が多くなっているため）。
- ▽トップページ中段左側「組織から探す」で見つけた↓6
- ▽トップページ中段真ん中「ライフイベント」から探した↓1
- ▽トップページ下段真ん中「イベントカレンダー」から探した↓1
- ▽サイトマップから探した↓4

■必要な情報をどのように探しましたか（複数回答可）

- ▽トップページ右上の検索システムを使った↓3
- ▽トップページ上部左側「お役立ち情報」からたどった↓5
- ▽トップページ中段左側「組織から探す」で見つけた↓6
- ▽トップページ中段真ん中「ライフイベント」から探した↓1
- ▽トップページ下段真ん中「イベントカレンダー」から探した↓1
- ▽サイトマップから探した↓4

【対象となる私道】▽公道から公道に接続している私道▽2戸以上の住宅が利用している袋小路などの私道
この取り扱いを受けようとする方は、「私道非課税申請書」に地積が明確となる私道

行政けいごばん

11月の夜間・日曜納税窓口の税の納め忘れはありませんか？

▽日曜窓口

【日時】25日(日)午前8時30分～午後5時

▽夜間窓口

【日時】29日(木)午後8時まで

【会場】収納課

なお、平成19年度国民健康保険税（第5期分）、介護保険料（第5期分）は、11月30日(金)までに納めてください。

※納付は便利で納め忘れのない口座振替をご利用ください。

【問い合わせ】収納課

狛江市次世代育成支援行動計画の平成18年度進捗状況報告書を作成しました

市では、平成17年度から次世代育成支援に関する集中的・計画的な取り組みを進めています。平成18年度進捗状況報告書は、児童福祉課で閲覧できます。

また、市ホームページでもご覧になれます。

【問い合わせ】児童福祉課

養育家庭体験発表会

東京都では、親と一緒に暮らすことのできない子どもたちを一定期間（1ヵ月以上）、家族に迎えて養育していただく「養育家庭制度」を推進しています。

市では、多くの皆さんにこの制度を知っていただくため、世田谷児童相談所とともに、養育

家庭体験発表会を開催します。

地域の子育てや福祉・教育に関心のある方は、ご参加ください。

【日時】11月26日(月)午後1時30分から

【会場】4階特別会議室

【問い合わせ】児童福祉課、子ども家庭支援センター ☎（5438）6606

老人保健医療費通知を送付します

老人保健法による医療受給者（75歳以上、または65歳以上で一定の障がいのある方）の健康づくりの参考として、11月中旬に医療費の通知書をお送りします。

これは、「健康保険証」と老人保健法による「医療受給者証」を使って8月中に5,000円を超える診療を受けた方の医療費の総額が記載されたものです。

病院の窓口で支払った金額ではありません。差額ベッド代などの保険診療対象外のものは含みません。

※この通知書は、受診された医療費のお知らせです。この通知書を受け取ったことにより、特に手続きを行う必要はありません。

【問い合わせ】保険年金課

年金を受けている方が亡くなられたときは届け出が必要です

年金を受けている方が亡くなられたときは、「年金受給権者死亡届」を最寄りの社会保険事務所に提出してください。

年金は亡くなった日の属する月まで支払われるため、未払いの年金がある場合は「未支給年金・保険給付請求書」も併せて提出してください。

未払いの年金を受けられる遺族の方は、年金を受けていた方が亡くなられた当時、生計を同じくしていた配偶者、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹となります。

【問い合わせ】府中社会保険事務所 ☎042（361）10165へ。

【問い合わせ】府中社会保険事務所 ☎042（361）10165へ。

【問い合わせ】府中社会保険事務所 ☎042（361）10165へ。

【問い合わせ】府中社会保険事務所 ☎042（361）10165へ。

【問い合わせ】府中社会保険事務所 ☎042（361）10165へ。

【問い合わせ】府中社会保険事務所 ☎042（361）10165へ。

【問い合わせ】府中社会保険事務所 ☎042（361）10165へ。

【問い合わせ】府中社会保険事務所 ☎042（361）10165へ。

料を当月末に引き落とされる早割りを利用すると月額50円が割り引かれます。

なお、保険料の納付が困難な場合は、免除制度や学生納付特例・若年者納付猶予などの猶予制度があります。

国民年金の加入手続きは、保険年金課へ。

【問い合わせ】府中社会保険事務所 ☎042（361）10165へ。

国民年金保険料の納め忘れはありませんか

国民年金は、老後の生活のために65歳から支給される「老齢基礎年金」、思わぬ事故や病気で障がいが残ったときに支給される「障害基礎年金」、被保険者が亡くなられたときに支給される「遺族基礎年金」があります。

これらの年金を受けるには、保険料を納めていくことが必要です。納め忘れをそのままにしておくと、年金額が低額になったり受給できなくなる場合がありますのでご注意ください。

今一度、お手元の領収証書や預金通帳、社会保険料控除証明書などで納め忘れがないか、確認してください。

国民年金の納付記録は、社会保険事務所、年金相談センター、ねんきんダイヤル ☎0570（05）1165や社会保険庁ホームページ（<http://www.sia.go.jp/>）の年金個人情報提供サービス等でも確認できますので、ご利用ください。

【問い合わせ】府中社会保険事務所 ☎042（361）10165へ。

【問い合わせ】府中社会保険事務所 ☎042（361）10165へ。

【問い合わせ】府中社会保険事務所 ☎042（361）10165へ。

【問い合わせ】府中社会保険事務所 ☎042（361）10165へ。

【問い合わせ】府中社会保険事務所 ☎042（361）10165へ。

公共施設再編方針策定に係る 市民アンケートを実施します

市では、市内公共施設の「必要性」「公平性」「効率性」といった視点や、社会経済動向や市民ニーズなどに対応しながら、市の持続的発展と豊かな市民生活を目指すことを目標に、公共施設の整備・維持・管理などに対応した、「狛江市公共施設再編方針」を平成 19 年度から 20 年度にかけて策定します。

検討に際して、市民の皆さんの公共施設の利用状況や今後の公共施設に期待すること

などについて、幅広く意見を伺うために「市民アンケート」を実施します。

アンケート用紙は、次のとおり送付しましたので、協力をお願いします。

【対象】 10 月 31 日現在の住民基本台帳に掲載されている 15 歳以上の方の中から無作為に抽出した 1, 500 人の市民

【提出期限】 11 月 30 日（金）※市民アンケート以外にも、広く市民の皆さんのご意見等を次のとおり募集します。

【提出先・問い合わせ】 企画経営室

ふるさと友好都市提携 20 周年 記念式典が行われました

10 月 19 日（金）、20 日（土）に市長、議長、議員をはじめ 22 人が新潟県川口町でのふるさと友好都市提携 20 周年記念式典に参加しました。



記念植樹の様子

祝辞の後、川口町から木沢焼の花瓶、狛江市からイチヨウの木、の記念品の目録交換、「友好の碑」の除幕、記念植樹などが行われ、将来の狛江市、川口町の関係の発展を誓い合いました。

【問い合わせ】 市民協働課

生け垣を 作りませんか



生け垣

生け垣は、ブロック塀よりも倒壊しにくい、ため、震災時の避難路確保や気温の調整などの効果が期待できます。

市では、新たに生け垣を設置する場合やブロック塀等を撤去して生け垣に改造する場合にその費用の一部を補助しています。なお、補助を受けるためには、事前に申請が必要です。

【補助の対象要件】▽生け垣用樹木の高さがおおむね 1 m 以上であること▽生け垣の総延長が 3 m 以上であること▽道路に面し、その道路の幅員が 4 m 以上であること。

【問い合わせ】 環境改善課

付加年金をご存じですか

国民年金には、月々の定額の保険料に 400 円（付加保険料）を加えて納付し、老齢基礎年金に上乗せして受けられる付加年金があります。

付加年金は、200 円×付加保険料納付月数として計算されます。

なお、付加保険料は国民年金第 1 号被保険者（保険料の免除を受けている方および国民年金基金加入者を除く）のみ、申し込みができます。

【問い合わせ】 府中社会保険事務所 ☎ 042（361）1011

使用期間の長い家電製品 を使用している皆さんへ

使用期間の長い家電製品による火災事故が発生しています。使用期間の長い家電製品を使用するときは、必ず点検を実施しましょう。

【問い合わせ】 経済産業省製品安全課 ☎（3501）4707

「検察審査会」をご存じ ですか

交通事故、詐欺などの被害に遭ったのに、検察官がその事件を裁判にかけてくれない。このような不服を持っている人のために「検察審査会」があります。費用は無料で、秘密は固く守られます。

審査員は、選挙権を持っている皆さんの中から「くじ」で選ばれます。審査員に選ばれたときは、国民の代表としてこの仕事に協力をお願いします。

審議会等々の公開

第 6 回行政評価委員会

【日時】 11 月 29 日（木）午後 7 時から

【会場】 502・503 会議室

【問い合わせ】 企画経営室

【第 5 回狛江市市民参加と市民協働に関する審議会

【日時】 11 月 30 日（金）午後 7 時から

【会場】 4 階特別会議室

【問い合わせ】 市民協働課

【平成 19 年度第 2 回狛江市市民福祉推進委員会

【日時】 11 月 27 日（火）午後 6 時 30 分から

【会場】 4 階特別会議室

【問い合わせ】 社会福祉課

【狛江市社会教育委員の会議

【日時】 11 月 21 日（水）午後 6 時 30 分から

【会場】 503 会議室

【問い合わせ】 社会教育課

寄 附

（敬称略）

【現金】 環境衛生協会（西野川四丁目）・いずみ会（中和泉五丁目）

【物品】 平成 18 年度駄倉保育園卒園児父母一同・狛江市立狛江第三小学校 50 周年を祝う同窓生の会

【問い合わせ】 企画経営室



—その 166—

図書館ができたところ

戦後まもない昭和 24 年 12 月、都立青梅図書館では、リヤカーに本を積み、青梅の町をまわって本を貸し出す訪問図書館を始めた。それは戦後の荒廃の中で、活字文化に飢えた、そして新しい時代を模索する人々の心に取り入れられて、たちまち多くの利用者を得た。

やがて昭和 28 年 6 月、その事業は都立立川図書館と都立青梅図書館の共同事業として引き継がれ、共用車「むらさき号」を購入して、三多摩全域の市町村を巡回することになった。そこで狛江町にはじめて姿を現したのは、同年 7 月 24 日であった。

車は朝から多磨村、調布町、神代町と回って、午後 2 時 20 分に町役場前に着いた。事前に予告していたこともあって、多くの町民が駆けつけ、貸し出し限度の 50 冊を越える盛況だった。

なにしろ自動車に積み込める本の数には限りがあるため、1 回 50 冊という制限が設けられていたのである。

その後も毎月 1 回訪れては貸出・返却を行っていたが、いつか大勢の利用者でにぎわっていた。

昭和 41 年秋には、プレハブながら町役場の一角に町民集会所ができた。そのとき町にも図書館をという声上がり、水曜日図書室が誕生した。閲覧席はなく、蔵書数もわずかで、毎週 1 回水曜日の午後だけの開室だった。

昭和 41 年秋には、プレハブながら町役場の一角に町民集会所ができた。そのとき町にも図書館をという声上がり、水曜日図書室が誕生した。閲覧席はなく、蔵書数もわずかで、毎週 1 回水曜日の午後だけの開室だった。

たが、それでも多くの町民に利用された。翌年の蔵書数 1, 234 冊、やがて昭和 43 年 5 月からは開室日が週 2 回になり、「集会所図書室」と名称を変更し、一般には「いずみ図書室」と呼ばれていた。それでも昭和 44 年には蔵書数が 2, 877 冊を越え、同年 7 月からは週 1 回だけだが、夜間も開室するようになった。

その頃になると、三多摩各市町村にもそれぞれの図書館ができて、むらさき号が巡回する必要性がなくなり、巡回をやめることになった。そのため、巡回図書館むらさき号の狛江での活動は昭和 45 年 7 月で終了することになり、集会所図書室はますます重要性を増してきた。

その後、昭和 48 年 1 月、福祉会館ができたときに、その 4 階西南角の多摩川や五本松、遠く丹沢、富士山、高尾、奥多摩の山々が望める最高の場所に、図書館が開館した。蔵書数 1 万 3 千冊、閲覧席のある本格的図書館で、貸出は 1 人 1 回 2 冊まで、2 週間ということだった。

また、地域センターや児童館が開設されるたびに図書館分館が設置された。昭和 48 年に開館した岩戸児童館、51 年に開館した野川分館がそれであるが、集会所図書室は 51 年から休館、52 年には廃止になった。そして 52 年に上和泉分館と中央図書館、53 年に岩戸分館、58 年に南部分館が開館したが、現在は機構改革で地域センター図書館は地域センター運営協議会に任されている。

井上 孝（狛江市文化財専門委員）

健康と衛生

健康診査

■1歳6カ月児健康診査

〔日時〕12月3日(月)受付時間は午後1時～1時30分〔会場〕あいとびあせセンター〔対象〕平成18年5月生まれの幼児〔持ち物〕母子健康手帳・問診票・保険証・現在使っている幼児の歯ブラシ※対象者には個別に問診票を送付しています。

〔問い合わせ〕健康課 ☎（3488）1181

■3歳児健康診査

〔日時〕12月13日(木)受付時間は午後1時～1時30分〔会場〕あいとびあせセンター〔対象〕平成16年11月生まれの幼児〔持ち物〕母子健康手帳・問診票・目と耳のアンケート・尿・保険証※対象者には個別に問診票を送付しています。

〔問い合わせ〕健康課 ☎（3488）1181

検



■結核検診

受診は、1年度につき1回無料となります。なお、勤務先等で検診の機会のある方は受けられ

れません。

〔日時〕11月29日(木)受付時間は午前11時～11時30分〔会場〕あいとびあせセンター〔対象〕65歳以上の市民〔内容〕胸部レントゲン撮影※直接会場にお越しください。

〔問い合わせ〕健康課 ☎（3488）1181

予防接種



■BCG接種

〔日時〕12月4日(火)受付時間は午前10時～10時30分〔会場〕あいとびあせセンター〔対象〕生後3～6カ月未満（6月6日～9月5日生まれ）の乳児〔持ち物〕母子健康手帳・予防票・髪の毛をまとめるゴム等

〔問い合わせ〕健康課 ☎（3488）1181

教室



■高齢者虐待防止講演会「認知症になっても、自分らしい生活と財産を守るには」

〔日時〕11月26日(月)午後2時～4時〔会場〕エコルマホール展示・多目的室〔定員〕先着60人〔内容〕劇団「鴉霞」による劇を交えながら、分かりやすく解

説します。

〔申し込み・問い合わせ〕16日(金)から高齢福祉課へ。

■育児学級

生後5・6カ月ごろの乳児の保育と離乳食について勉強します。受講中は乳児をお預かりします。

〔日時〕12月6日(木)受付時間は午後1時～1時20分（3時30分終了予定）〔会場〕あいとびあせセンター〔持ち物〕母子健康手帳・筆記用具・バスタオル・乳児の飲み物など。

〔申し込み・問い合わせ〕健康課 ☎（3488）1181へ。

■ママ・パパ学級

現在第1子妊娠中のお母さん・お父さんのための講座です。妊娠中の生活、出産、育児について学びながらお友だちづくりをしませんか。

〔会場〕あいとびあせセンター〔申し込み・問い合わせ〕健康課 ☎（3488）1181へ。

■メタボリック症候群予防講座「ストレッチ運動で健康になるう！」

〔日時〕▽12月8日(土)午後2時30分～4時▽9日(日)午前10時～11時30分（全2回）〔定員〕50人〔内容〕日常生活の中でできる体質改善のための運動〔講師〕ジン・ダンス・ファクトリー〔持ち物〕動きやすい服装・体育館履き・タオル・飲み物〔申し込み・問い合わせ〕11月16日(金)午前9時から上和泉地域センター ☎（3489）9101へ。

■12月の介護予防普及啓発事業

▽6日(木)「健康体操教室・民謡を楽しむ」〔講師〕在宅介護支援センター職員・民恵会の皆さん

▽12日(水)「呼吸体操（健美操）」〔講師〕勝島和佳恵さん

▽18日(火)「健康体操教室」〔講師〕在宅介護支援センター職員〔時間〕午後1時30分～3時〔定員〕各日先着20人

※教室開催中の水分は、各自で準備してください。

〔申し込み・問い合わせ〕在宅介護支援センターこまえ苑 ☎（3489）2417へ。

■母子保健講演会「ことばを育てるうちよつと気になる子・発達障がいの可能性のある子について」

〔日時〕12月10日(月)午後2時～4時〔会場〕多摩府中保健所

〔対象〕発達障がいやその可能性のある子ども（おおむね小学生くらいまで）の家族、関係者（保育園・学校・施設）〔定員〕先着80人〔講師〕中川信子さん（言語聴覚士）

〔申し込み・問い合わせ〕多摩府中保健所 ☎042（362）2334へ。

■精神保健講演会「うつ病の治療と対応について」

〔日時〕11月30日(金)午後2時～4時〔会場〕多摩府中保健所〔対象〕市民〔定員〕先着80人〔講師〕田島治さん（精神科医）〔申し込み・問い合わせ〕多摩府中保健所 ☎042（362）2334へ。

健康相談



■育児相談

育児に関する悩みや相談、お母さん自身の心や体のことなど気軽に相談ください。

保健師、管理栄養士、歯科衛生士等が相談に応じます（お子さんの身長、体重も測れます）。

〔日時〕11月28日(水)午前10時～11時30分〔会場〕子ども家庭支援センター〔持ち物〕母子健康手帳

〔問い合わせ〕健康課 ☎（3488）1181

お知らせ



■マタニティキーホルダーの無料配布～みんなで赤ちゃんを妊婦さんを守りましょう～

バスや電車での座席のゆずりあい、受動喫煙の防止など、妊産婦にやさしくとマタニティマークができました。

ご希望の方は、あいとびあせセンターまたは市民課へ遠慮なくお申し出ください。



〔問い合わせ〕健康課 ☎（3488）1181

小児初期救急
平日夜間診療

〔診療日〕月・金曜日（当院の休診日は除く）

〔受付時間〕午後7時～9時30分

〔対象〕15歳以下の急病のお子さん

※事前に電話をしてから受診

○慈恵第三病院内「狛江調布小児初期救急平日準夜間診療室」

☎（3488）2061

休日診療

〔診療日〕18日・23日・25日

〔受付時間〕午前9時～11時30分・午後1時～4時30分

〔会場〕あいとびあせセンター

○休日応急診療所

☎（3488）9121

○休日歯科応急診療所

☎（3488）9171

○休日診療薬局

☎（3488）1519

24時間
医療機関案内



○狛江消防署

☎（3480）0119

○ひまわり

☎（5272）0303
インターネットhttp://www.himawari.metro.tokyo.jp/

以下は広告枠です

不動産のことなら
東急リバブル
はいとうきゅう
TEL042(481)0109
国土交通大臣許可(9) 第2611号
調布市布田1-39-1

安心と信頼で40余年
生前のご相談・お見積も承ります
くらしの友 調布総合斎場
万が一のときは、365日24時間受付
調布市布田6-23-1 ☎042-487-4241
経済産業大臣表彰受賞 消費者志向優良企業(平成7年度・12年度)

マイルが貯まる
ERA いい家マイルキャンペーン
http://www.kinuyama-fudosan.co.jp/
いい家マイルとは、ERAの売買・賃貸などのサービスを利用するとに貯まる、住まいのポイントです。
インターネット上の共通ポイントプログラム「ネットマイル」の提携・加盟サイトにアクセスして買い物をしたり、ANAマイレージ・ドコモ、auなど携帯電話のポイント・家電製品・VISAギフトカードなどの特典と交換できます。
売買のお客様 絹山不動産株式会社
TEL 03-3480-5551
賃貸のお客様 アパット賃貸狛江北口店
TEL 03-3480-5597
絹山不動産(株) 狛江市中和泉1-1-3 都知事免許(第)第38761号

インフォメーション

セミナー

■労働安全衛生セミナー

〔日時〕12月7日(金)・10日(月)午後2時～4時〔会場〕調布市市民プラザあくろす〔対象〕中小企業の使用者〔定員〕100人
〔内容〕▽7日(金)労働安全衛生法改正のポイント・労働時間に関する判例解説▽10日(月)長時間労働とメンタルヘルス・病気休業などへの対応〔講師〕▽7日(金)原昌登さん(成蹊大学准教授)▽10日(月)阿部眞雄さん(財労働科学研究所産業医)

〔問い合わせ〕産業生活課

■古布再生「裂き織り」講習会

〔日時〕11月28日(水)・29日(木)午前10時～午後3時〔会場〕狛江市ビン・缶リサイクルセンター
〔定員〕3人(講習会後も継続して古布リサイクルのための活動ができ、両日とも参加できる方)〔持ち物〕木綿の古布(厚地のもの・刺繍されているものは不可)〔参加費〕1,000円(材料代)

〔申し込み・問い合わせ〕16日(金)から清掃課へ。

■落ち葉で堆肥を作ってみよう

〔日時〕11月29日(木)午前10時～正午〔会場〕狛江市ビン・缶リ

サイクルセンター

〔問い合わせ〕清掃課

■南部折り紙教室「和紙で折る正月飾り」

〔日時〕12月7日(金)午前10時～正午〔対象〕成人〔定員〕先着25人〔講師〕磯久子さん(折り紙講師)〔参加費〕600円
〔申し込み・問い合わせ〕南部地域センター ☎(3489) 2150へ。

■防犯教室「私の好きな街の防犯」

〔日程・会場〕▽11月17日(土)根川地区センター▽12月1日(土)谷戸橋地区センター〔時間〕午後1時30分から〔講師〕荒井重之さん(調布警察署生活安全課防犯係長)
〔問い合わせ〕防犯協会狛江支部連合会・村田 ☎(3480) 1746

募集

■小学校給食調理(臨時職員)

〔勤務日時〕給食調理職員に欠員が生じた日の午前9時～午後4時〔対象〕おおむね50歳程度までの心身ともに健康な方〔募集人員〕若干名
〔申し込み・問い合わせ〕11月30日(金)までに履歴書持参の上、

学校教育課へ。

■上和泉地域センター運営協議会事務職員

〔勤務期間〕平成20年1月から1年間(更新の場合もあり)〔勤務日時〕原則午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日を除く)〔対象〕パソコン操作(エクセル・ワード)ができる市内在住の50歳までの方で接客が好きな方〔募集人員〕1人
※書類選考の上、後日面接します。

〔申し込み・問い合わせ〕11月30日(金)までに履歴書(写真貼付職歴付き)持参の上、上和泉地域センター ☎(3489) 9101(土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時)へ。

■笑顔サービス協力会員と地域住民のささえあい活動に参加してみませんか

〔主な活動内容〕食事作り・洗濯・掃除・買い物・外出介助・話し相手・余暇活動の援助等、日常生活のことで困っている高齢者、障がい者(児)、子育て中の家庭等へのサービスの提供
〔謝金〕1時間800円～1,000円〔登録要件〕笑顔サービスの趣旨に賛同し活動できる心身ともに健全な18歳以上の市民〔説明会日時〕①11月20日(火)午前10時30分から②12月14日(金)午後1時30分から③平成20年1月31日(木)午後1時～3時から④2月13日(水)午後1時30分から
〔説明会会場〕①②④あいどびあセンター、③中央公民館
〔問い合わせ〕狛江市社会福祉協議会 ☎(3488) 0294

スポーツ

■市民ボウリング大会

〔日時〕12月2日(日)受付時間は午後6時～6時30分〔会場〕調布スポーツセンター〔定員〕先着50人〔内容〕3ゲームトータル・男女別、年齢別ハンディ制
〔参加費〕中学生以上2,000円、小学生1,500円(貸し靴代別)

〔申し込み・問い合わせ〕11月16日(金)から22日(木)までに体育協会 ☎(3480) 6211(平日の午前10時～午後4時)へ。

公民館

◎中央公民館

☎(3488) 4411

■狛プー(青年教室) ゴスペル教室

〔日時〕12月6日(木)・13日(木)・20日(木)午後7時～9時(全3回)〔対象〕青年〔講師〕李英香さん(ゴスペル講師)

■文化のつどい人形劇「KAP A合同公演」

〔日時〕12月2日(日)午前10時30分から(10時15分開場、正午ごろ終演予定)〔演目〕▽人形劇バンビ・影絵「おさんぽ、影絵クイズ」▽人形劇団ポッポ・人形劇「カコの実、ミライの芽」▽人形劇サークルぴつくり箱・人形劇「ぞうくんのさんぽ」▽人形劇サークルぶんぶん・大型絵本「すてきな三人組」人形劇サークルスーパ「ねずみの家族」〔定員〕先着200人

図書館

〔申し込み〕11月21日(水)午前9時から窓口で入場整理券を配布します。

◎上和泉地域センター

☎(3489) 9101

■上和泉おはなし会 各回とも〔時間〕0歳からの部午後3時15分から・4歳からの部3時45分から〔内容〕▽19日(月)〔絵本〕

「王さまと九人のきょうだい」「エプロンシアター」「さるかに」▽26日(月)「わらいばなし」「ながいなまえ」〔絵本〕「きたかぜのくれたテーブルかけ」

◎南部地域センター

☎(3489) 2150

■なんぶおはなし会 〔日時〕11月16日(金)午後3時30分から〔対象〕幼児・小学校低学年〔大型絵本〕モチモチの木(おはなし)風の神と子ども〔折り紙〕クリスマスツリー

■おやつづくり「スウィートポテト」

〔日時〕11月24日(土)午前10時～11時30分〔対象〕小学生〔定員〕20人※要予約〔参加費〕100円

■サッカー大会 〔日時〕11月21日(水)午後3時～5時〔対象〕小学生

◎岩戸児童センター

☎(3489) 5414

■おはなし会「季節にちなんだお話」〔日時〕11月21日(水)午後3時30分～4時〔対象〕幼児から(保護者同伴)

■スポーツ大会「ドッジボール」

〔日時〕11月28日(水)午後4時～5時〔対象〕小学生

◎子ども家庭支援センター

☎(5438) 6606

■中川さんと話そう

〔日時〕12月1日(土)午前10時30分～11時30分〔定員〕先着15人〔内容〕中川信子さん(言語聴覚士)を囲んで子育て(兄弟の関係など)の話をします。

以下は広告枠です

国民年金にゆとりをプラス。
自分で入る公的な個人年金

国民年金基金

お問い合わせ・資料の請求は
東京都国民年金基金

〒160-0021 新宿区歌舞伎町2-44-1 東京都健康プラザ15階

0120-65-4192 ☎03-5285-8800

http://www.tokyokin.or.jp/

未来のわたしに

- ・基本は終身年金。だから生涯お受取り。
 - ・万が一の時にはご家族に一時金も。
- ※年金受給前または保証期間内に亡くなった場合(B型を除きます)



長澤まさみ

自営業の方など、国民年金の保険料を納めている60歳未満の方(国民年金の第1号被保険者)が加入できる公的な年金制度です。

今のわたしに

- ・掛金は全額所得控除で、税金がお得。
 - ・掛金は自由に設定。
- ※口数単位での設定になります。また、途中での変更も可能です。

市長への手紙



あなたの声を市政に

皆さんから届いた「市長への手紙」の一部を要約して紹介します。

〔問い合わせ〕秘書広聴課

「ご意見・ご提案」

今年度花火大会を開催してほしいです。狛江の多摩川での花火大会が復活することをとても楽しみにしています。

市長回答

狛江市花火大会は、市観光協会の主催事業で、市内外の個人・団体・企業から協賛金をいただき、その不足分相当額を市が補助金として交付しています。大会実施に当たっては、国や東京都、警察署、消防署といった関係機関から大会実施計画書の精査および度重なる現地指導を受け、会場設営状況や警備方法、交通規制、清掃等に関して万全な対応・対策が求められるため、多額な費用がかかります。とりわけ、明石市の花火大会の大惨事から、観客の安全が従来以上に重視されるようになり、警備や会場設営に係る費用が年々増加してきました。市では補助金を増額しながら、花火大会を支援してきたところで、平成16年度における花火大会に係る事業費は、総事業費約1,861万円、市からの補助金は1,071万円で事業費の57・5%を占めています。

しかしながら、市の財政は平成16年度から始まった「三位一体の改革」で、国からの交付金等が3年間で8億円も削減され、

願います。また、食材はなるべく国産の使用をお願いします。

市長回答

学校給食に使用する食材については、安全安心な学校給食を提供するため、「狛江市学校給食物資規格表」に基づいて、栄養士が発注しています。安全なもの、自然のもの、手作りのものを提供できるよう、遺伝子組み換え食品の不使用や残留農薬、添加物に充分留意するとともに、冷凍食品などの加工食品の使用をなるべく控え、国産品をできる限り使用することを基本に給食を作っています。必要に応じて、学校給食に使用する食材の大腸菌検査、遺伝子組み換え食品分析および残留農薬検査を行い、安全性を確保しています。

また、保育園給食についても子どもの健康を考え、国産品を使うよう心がけていますが、現在きくらげと緑豆はるさめについては、中国産のものを使用しています。きくらげの国産品は価格が高く、なかなか手に入りにくい状況であり、緑豆はるさめは国産品には無く、他のものは食感が異なるためです。

中国での作業詳細や検査、輸入後は厚生労働省通知の試験法に準ずる残留農薬検査など品質検査等納入業者から安全性の確認をとっており、保管方法等にも注意を払っています。したがって安全性は十分確保されていると認識しています。

中国産のすべてが粗悪なものとは考えておりませんが、昨今のマスコミ報道などをみると、食の安全性への心配も理解できますので、今後もできる限り国産品を使用するよう検討していきたいと考えます。また、これまで以上に添加物のない食品を取り入れ、化学調味料も使用しないよう努力してまいります。

〔市ホームページ「市長への手紙」回答（8月分）に掲載〕

第8回多摩川流域郷土芸能フェスティバル

〔日時〕12月2日(日)午後1時～5時

〔会場〕エコルマホール

〔内容〕多摩川流域の小菅村、

丹波山村、奥多摩町、府中市、川崎市多摩区と狛江市の郷土芸能※郷土芸能終了後、小菅村、丹波山村、奥多摩町の旅館宿泊券などが当たる「お楽しみ抽選会」を実施します。

また、午前10時から狛江駅構内で小菅村の「ふるさと物産展」を開催します。



武蔵国府太鼓國府睦會（府中市）

〔問い合わせ〕多摩川流域郷土芸能フェスティバル実行委員会事務局・高木 ☎（3489）1166

山梨県小菅村 ⑧

～多摩川を生かした連携を目指して～

「森林再生プロジェクト・共生の森づくり」に参加しませんか

小菅村では、手の入らない荒廃した森に皆さんの力を借りて「森林再生プロジェクト・共生の森づくり」を行っています。今、源流域の山は戦後植栽されたスギ、桧等の手入れが高齢化や木材価格の低下により管理ができない状況となっており、このまま放置すると、表土流出や山地崩壊の危険が増し、水質の保全もできない現状となっています。

そこで村では、このような状況を少しでも改善しようと、村内の民有林を中心



林地内の調査

作業を行っています。

多摩川源流域の自然や水を守る活動など、森林の保全のために狛江市民の方々の力をお貸しいただき、多摩川の流域市民と源流とで

に林地内の調査や間伐等の

手を携えて多摩川を守っていきたいと思いますので、ぜひ参加をお願いします。

〔作業日程〕12月1日(土)～2日(日)

〔集合場所・時間〕奥多摩駅午前10時

〔解散場所・時間〕奥多摩駅午後4時30分

〔実施内容〕森林の調査と間伐

〔参加費〕一般1万2,000円、学生6,000円（宿泊代、保険料等）

※申し込みいただいた方には、後日詳細をご連絡します。

〔申し込み・問い合わせ〕小菅村源流振興課 ☎0428（87）0111

ふるさと友好都市 新潟県山形町 ⑧

～20年目の交流をむかえて～

10月20日(土)、狛江市・川口町ふるさと友好都市提携20周年記念式典が川口町運動公園内にある交流体験館「杜のかたらい」において挙行されました。

狛江市から22人が前日に川口町を訪れ、町内の公共施設や公営住宅、各集落の復旧・復興の様子を視察いただき中越地震から3年経過する中で、着実に復興している状況を心から喜んでいただきました。

式典当日は、矢野裕市長、高橋清治市議会議長から温かい御祝辞をいただいた後、両市町の交流20年のあゆみが映像で紹介されたとき、交流の歴史の重みに胸が熱



除幕式の様子

くなる思いがしました。

記念セレモニーでは、会場を移動しての「友好の碑」の除幕です。平成3年に狛江市から当町に贈られ建立されたこの石碑は、推定重量3・4トン。中越地震で一瞬のうちに真横に25cmも動かししたことは、直下型地震のすさまじさを表しています。これを被災したまま保存し、隣に地震後の経緯を記した新たな絆の石碑を建てることにより、地震の猛威を後世に伝え、狛江市の援助に感謝する祈念の碑となることを願うものです。

その後、狛江市から記念品としていただいた「イチヨウ」の木の植樹を参加者全員の手で行いました。この木がすくすく育ち狛江市・川口町の交流がますます深まることをだれしもが願ったことは、ほかでもありません。

〔問い合わせ〕川口町企画商工課 ☎0258（89）3112